

式辞

今日入学した38名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今日から潮見が丘小学校の新しい仲間となります。潮見が丘小学校の全ての先生、そして2年生から6年生までのお兄さん、お姉さん、全員が皆さんの入学を心待ちにしていました。

今日から潮見が丘小学校の仲間となった皆さんに、わたしから二つのお願いがあります。それは「思いやり」と「あいさつ」です。この二つは、潮見が丘小学校でとても大切にしてきたことです。一つ目の思いやりは困っている人がいたら、助けてあげることです。

泣いているお友達がいたら、「どうしたの」と声をかけることです。みんなの思いやりの心が学校いっぱいに広がって、みんなが楽しいと思える学校にしていきたいでしょう。二つ目の大切なことはあいさつです。

おうちの人、地域の人、学校で会う人などに挨拶をする
と心が温かくなります。『おはようございます』『こんにちは』『さようなら』など、ニコニコ挨拶してくださいね。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。潮見が丘小学校は校訓「思いやり」のもと「しっかり学び考える」「思いっきり挑戦する」「みんなも自分も大切にする」を学校教育目標に、日々の教育実践に努め、全教職員でお子様に寄り添

い、一人一人の限らない可能性を広げていけるよう、最善の努力をしていきます。これからの六年間、子どもたちは様々な学びと経験を経て大きく成長していきます。子どもを思う心は学校も家庭も同じです。子どもたちの応援団として学校と保護者のみなさん、

保護者同士、ともに手を携えながら歩んでいきましょう。最後になりますが、本日の入学式に、大変お忙しい中、稚内市教育委員会職務代理者 山本泰照様をはじめ、たくさんの方の地域の皆様にご臨席を賜りました。高段からではございますが、厚くお礼申し上げます。

結びになりますが、ピカピカの一年生が心身ともに健康で地域の宝として光り輝くことを願い、式辞といたします。

令和七年四月七日

稚内市立潮見が丘小学校 校長 門脇憲司